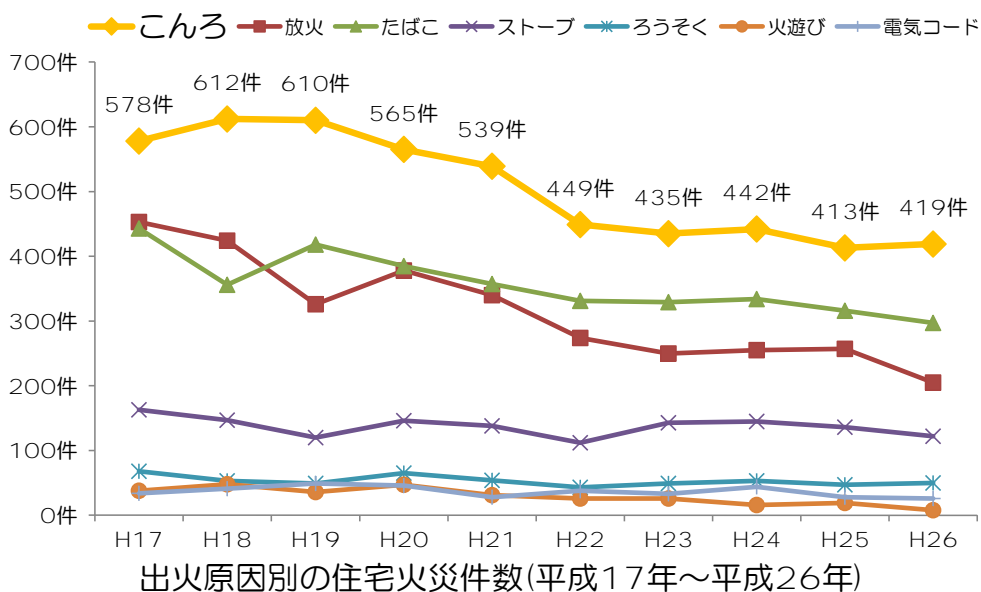


STOP！こんろ火災

東京消防庁

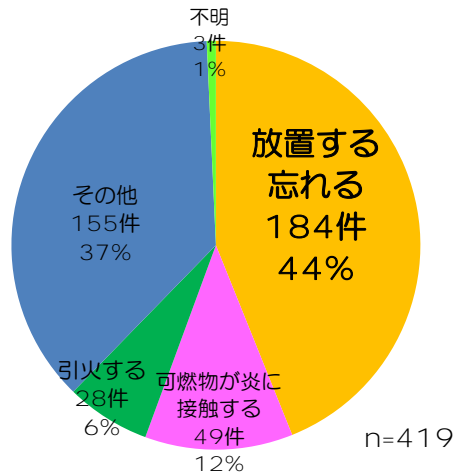
住宅火災の出火原因で最も多いこんろ火災



住宅火災の出火原因の中で一番多いものは、毎年**こんろ**です。火災に注意して使用しましょう！



調理中に 離れない



こんろ火災発生状況(平成26年住宅火災)

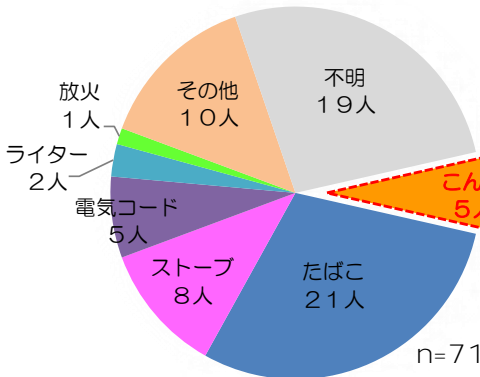
こんろ火災の半数以上が、火をつけたまま放置する、つけたことを忘れることで発生しています。



- ◆ 調理中にこんろから離れない!
- ◆ 離れるときは必ず火を消す!

高齢者が危ない!

こんろ火災による死者の多くが高齢者です。

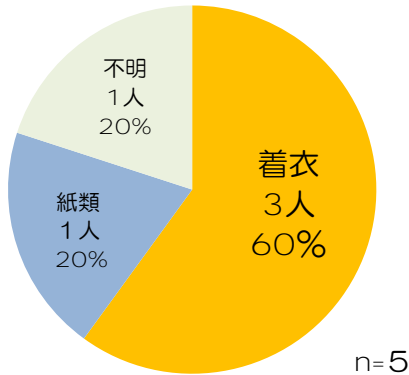


50代	1人
60代	1人
70代	3人



出火原因別死者数及びこんろ火災の死者の内訳(平成26年住宅火災)

こんろ火災から 命を守るために



こんろ火災による死者発生状況
(平成26年住宅火災)

炎が着衣に着火したときに素早く消火ができないと、重傷を負ったり亡くなってしまったりすることがあります。



！着衣着火を防ぐポイント！

- ◆ こんろの上や奥にあるものを取るときは火を消す。
- ◆ 防災品のエプロンやアームカバーを使用する。



住宅用火災警報器が非常に有効です！

＜奏功事例1＞

男性（30代）は、鍋に水を入れ沸かしていたところ、隣室で寝込んでしまった。住宅用火災警報器の鳴動で目が覚めると室内に煙が立ち込めていた。すぐに初期消火した。



＜奏功事例2＞

女性（60代）は、鍋を火にかけてたまま隣室で電話をしていた。住宅用火災警報器が鳴動したため台所を見みると、炎が鍋のまわりのキッチン用品に着火しているのを発見した。その後、初期消火を行い延焼拡大を未然に防いだ。

住宅用火災警報器の設置場所は、全ての居室・台所・階段

こんろ火災を防ぐポイント



- ◆ 調理中にこんろから離れない
- ◆ こんろの周りに燃えやすいものを置かない
- ◆ 換気扇や壁、魚グリル等は定期的に掃除する
- ◆ こんろの上や奥にあるものを取るときは、火を消す
- ◆ 安全機能付きのこんろを使用する

→ 現在製造されている家庭用のガスこんろは、全てSiセンサーこんろです。
(全口に調理油過熱防止装置、立ち消え安全装置、こんろ・グリル消し忘れ消火機能がついているガスこんろです。)

カセットこんろは適切に使いましょう

カセットこんろによる住宅火災では、**高齢男性**が多く亡くなっています。また、カセットこんろの**不適切な使用によるボンベの爆発等**によりケガ人も多数発生しています。

- カセットこんろの周囲には、燃えやすいものを置かない
 - 整理整頓されていない居室での使用による火災が多発
- カセットボンベを暖房器具の前や高温になる場所に置かない
- カセットこんろ全体をおおうような大きな調理器具は使用しない
 - ボンベが高温になり爆発の原因に
- IHクッキングヒーターやガスこんろの上にカセットこんろを置かない
 - 誤って下のこんろのスイッチを入れて爆発する事故が発生

